

報道関係者各位

2025 年 8 月 29 日
阪神化成工業株式会社

【創業100年を超えるプラスチック製造業】

女性活躍推進強化、えるぼし認定取得

女性の採用率 48.6%、産業平均値を大きく上回った点などが高評価

「医薬品容器製造を基軸に、高品質の製品供給を通じて、人々の健康的な生活を支える」をビジョンに掲げる阪神グループの阪神化成工業株式会社・阪神ホールディングス株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役：高田 健、以下「当社」）は、2025 年 8 月 1 日、えるぼし認定を取得いたしましたのでご報告いたします。



■えるぼし認定とは

「えるぼし認定」は厚生労働省が「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づき」、一般事業主行動計画の策定・届出を行った企業のうち、取組みが優良である企業を認定する制度です。

〈えるぼし認定に必要な要件〉

「えるぼし認定」を取得するための要件として以下の5つの評価項目があります。

- ①採用（男性従業員に対する女性従業員の割合：産業平均以上）
- ②継続就業（〃）
- ③労働時間等の働き方（一人当たりの時間外平均）
- ④管理職比率（女性管理職数の割合：産業平均以上）
- ⑤多様なキャリアコース

当社は上記の項目をすべて満たしたことで今回認定を得ることが出来ました。

■えるぼし認定取組み実績

前述の評価項目5つのうち、「採用」・「継続就業」の割合が産業別平均を大きく上回っております。
また、「多様なキャリアコース」においても高得点を獲得できました。

実績数値

①「採用」

阪神化成工業	48.6%（産業平均値 22.7%） * 女性の割合
--------	----------------------------

阪神ホールディングス	63.2%（産業平均値 25.2%） * 女性の割合
------------	----------------------------

②「継続就業」

阪神化成工業	総合職女性 8.79 年/男性 10.31 年 0.85%(産業平均値女性/男性 0.7 以上)
	特定職女性 11.32 年/男性 8.85 年 1.28%(産業平均値女性/男性 0.7 以上)
	契約社員女性 5.97 年/男性 8.31 年

阪神ホールディングス	総合職女性 8.38 年/男性 5.96 年 1.41%(産業平均値女性/男性 0.7 以上)
------------	---

③労働時間等の働き方(1人当たりの時間外平均)

阪神化成工業	法定外労働時間 平均 1 時間未満(産業平均値 45 時間未満)
--------	----------------------------------

阪神ホールディングス	法定外労働時間 平均 0 時間 (産業平均値 45 時間未満)
------------	---------------------------------

④「管理職比率」

阪神化成工業	4.8%(産業平均値 3.6%)
--------	------------------

阪神ホールディングス	50%(産業平均値 9.1%)
------------	-----------------

⑤多様なキャリアコース(300名以上の会社は以下の項目の対象が2項目以上該当必須 化成対象) (300名未満の会社は1項目必須 ホールディングス対象)

阪神化成工業	正社員への転換 2 名
	キャリアアップに関する雇用転換 1 名
	女性労働者としての再雇用(カムバック制度) 該当なし
	おおむね 30 歳以上の中途採用 9 名
阪神ホールディングス	正社員への転換 該当なし
	キャリアアップに関する雇用転換 1 名
	女性労働者としての再雇用(カムバック制度) 該当なし
	おおむね 30 歳以上の中途採用 1 名

■えるぼし認定の取組みについて

当社の従業員構成の特徴は全従業員の約半数が女性であり、製造業の中でも高い女性比率となっております。しかし、女性従業員のリーダークラスは一定割合はいるものの、長年「管理職が少ない、またはいない」という課題がありました。

2020年に人事部を設立し、2021年度には人事考課制度を改定しました。同年より管理職への昇格も「管理職候補者研修(新設)」の修了を要件とし、研修修了者を管理職に登用しはじめました。(管理職候補者研修修了者の内、女性管理職への登用者3名)

その頃より、女性管理職産業平均率を意識し「一般事業主行動計画」の目標を設定するようになりました。女性の管理職割合の数値基準を達成したことを確認し、昨年今年と「とやま女性活躍企業」認定や「えるぼし」認定にチャレンジいたしました。

■今後の展望について

「阪神グループSDGs宣言」に基づき、今後も更なる「人権・働きがい」の持続可能な社会の実現に向けて取り組みを続けます。

また、人材確保・従業員の定着が難しくなっている昨今「性別・年齢問わず従業員一人一人の活躍の場を設けることが、多能工化・生産性向上のカギとなってきます。従業員のワークライフバランス向上やキャリア支援の強化を通じて、より働きやすい職場環境づくりを進めます。次世代の女性リーダーを排出できる仕組みの強化を継続、更に発展させること、そして積極的に社内外へ女性活躍企業のPRをしていきたいと考えております。

■会社概要

- 【社名】 阪神化成工業株式会社（阪神グループ）
【設立】 1920 年
【代表】 代表取締役 高田 健
【住所】 富山県富山市小中 163 番地
【事業内容】 プラスチック容器製造、医薬品製造業
【URL】 <https://www.hanshin-group.co.jp/>

<阪神グループ>

- 1) 阪神ホールディングス株式会社（グループ統括）
- 2) 阪神容器株式会社（医薬品容器販売）
- 3) 阪神化成工業株式会社（医薬品・医療用プラスチック容器を中心とした各種プラスチック用品の製造・販売）
- 4) ファーマパック株式会社（成形充填システムによる医薬品等の受託製造）

<阪神グループの SDGs について>

<https://www.hanshin-group.co.jp/sustainable/sdgs.html>

阪神グループは「阪神グループSDGs宣言」に基づき、事業活動を通じて、「商品・サービス」、「環境」、「人権・働きがい」、「地域・社会貢献」を4つの柱として持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。



<報道関係・各種サービスに関するお問い合わせ先>

阪神化成工業株式会社

TEL：076-429-1865（携帯：070-2253-2058）E-Mail：yu-ueda@hanshin-group.co.jp

担当：上田